

令和6年度 年間指導計画

A科：生物科学科 B科：環境科学科 C科：食農科学科

教科名	情報	科目名	(最新) 情報 I	単位数	2	履修学年・クラス	1 C
担当者		使用教材	(実教7 情 I 705)最新情報 I				
学習目標	○情報と情報技術及びこれらを活用して問題を発見・解決する方法について理解を深め技能を習得する。						
	○様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を活用する力を養う。						
	○情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。						
学習方法	○効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得する。						
	○様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。						
	○情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。						
学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨				
	知	知識・技能(技術)	情報と情報技術を問題の発見・解決に活用するための知識について理解し、技能を身に付けているとともに、情報化の進展する社会の特質及びそのような社会と人間との関わりについて理解している。☑				
	思	思考・判断・表現	事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。				
	態	主体的に取り組む態度	情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。				
※定期考査については、上記の観点それぞれについて学習内容に応じて適切に配分しています。							

学期	単元(題材)	学習内容	評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			知	思	態		
前期中間	第1章 情報化社会と私たち	○情報社会 ○情報社会の法規と権利 ○情報技術が築く新しい社会	○	○	○	【知】 情報の特徴(残存性、複製性、伝播性)について意味を理解している。 【思】 データと情報の違いについて説明することができ、個人情報の漏洩の例について説明できる。 【態】 情報の定義や法規による安全対策の重要性について興味、関心をもっている。	・授業観察 ・課題提出 ・ノート提出 ・定期考査
	第2章 メディアと情報デザイン	○メディアとコミュニケーション ○情報デザイン ○情報デザインの実践	○	○	○	【知】 情報デザインの意味を理解している。Webページの特徴や作成方法を理解している。 【思】 情報をデザインするための説明ができる。文章を視覚化したり、レイアウトを工夫して表現できる。 【態】 情報をわかりやすく伝達するために自ら改善しようとしている。Webページの制作に意欲的に取り組んでいる。	・授業観察 ・課題提出 ・ノート提出 ・定期考査
後期中間	第3章 システムとデジタル化	○情報システムの構成 ○情報のデジタル化	○	○	○	【知】 アナログとデジタルの特徴を理解している。 【思】 アナログとデジタルの違いを適切に使い分けことができる。 【態】 デジタル化に興味・関心をもち、ペイント系やドロー系ソフトウェアを使った実習に意欲的に取り組んでいる。	・授業観察 ・課題提出 ・ノート提出 ・定期考査
	第4章 ネットワークとセキュリティ	○情報通信ネットワーク ○情報セキュリティ	○	○	○	【知】 ネットワークの仕組みや構成要素を理解している。 【思】 目的や状況に応じ、ネットワークの構成要素を選択、考察している。 【態】 情報技術を適切かつ効果的に活用しようとしている。	・授業観察 ・課題提出 ・ノート提出 ・定期考査
後期末	第5章 問題解決とその方法	○問題解決 ○データの活用 ○モデル化 ○シミュレーション	○	○	○	【知】 表計算用ソフトの関数を理解している。 【思】 主な基本統計量について説明することができる。 【態】 表計算ソフトの活用方法の習得に意欲的に取り組んでいる。	・授業観察 ・課題提出 ・ノート提出 ・定期考査
	第6章 アルゴリズムとプログラミング	○プログラミングの方法 ○プログラミングの実践	○	○	○	【知】 アルゴリズムの基本とプログラムの意味を理解している。 【思】 アルゴリズムを文章やフローチャートなどの図で表現することができる。 【態】 基本構造のプログラムに意欲的に取り組んでいる。	・授業観察 ・課題提出 ・ノート提出 ・定期考査